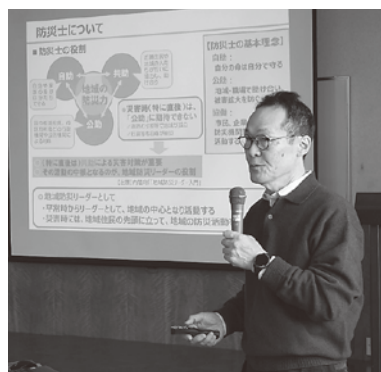




令和6年12月の田川地区防災訓練の際に、防災士として講話をさせていただいた。防災士の役割や今後防災士としてやっていきたいこと、地区の方に平常時からやっていただきたいことを伝えた。防災士になって約7か月。町内の防災訓練や消火器の更改など、防災に関して少しずつ動いてはいるものの、目標である地区防災計画の作成や地区全体の避難訓練実施には程遠い。いづどこでも起こり

地域の防災力を高める 田川地区防災訓練を実施



令和7年1月1日現在	
総世帯数	1,956世帯
総人口	3,730人
男	1,800人
女	1,930人

うる災害から命を守るための地域防災リーダーという防災士の大きな役割だけが重くのしかかっている現状である。でも手をこまねている時間はない。田川地区に必要な防災を一緒に考え、行動していける仲間を早く作り、共に力強く進めていきたい。その間に地区の皆さまには、家族全員で自助の備えをお願いしたい。避難用持出品の準備や家具の転倒防止、災害時の家族の連絡方法など、今できることから進めていただきたい。備えあれば憂いなし！

【市上南町会 防災士

小林 成樹】



今年の地区防災訓練には、地震体験車に来ていただきました。参加者が順番に乗り込み、過去の大地震と同規模の揺れを体験しました。支えにつかまるのがやっとです。災害への備えの大切さを身をもって感じた一日でした。

わたしの最後の田川餅つき大会



わたしにとって最後の餅つき大会だった。リーダー会なので、いろんなことをした。

まず、レクをした。だるまさんが転んだをした。みんなが喜んでやっていたわたしも嬉しかった。

次に、餅をついた。田川餅つき大会に出るのは最後だったので、後悔をしないように思いっきり餅をついた。

最後に、パック詰めの手伝いをした。餅を均等に分けたり、きな粉をまぶしたり、パックを袋に入れたりした。最後の田川餅つき大会だったけど、いい経験になったし、心に残る思い出になった。

地域住民が先生に！ 田川小4年生の環境学習を支援

田川公民館では、館長がコーディネーターとなり、学校と地域をつなぐコミュニティスクール事業に取り組んでいます。

その一環として12月3日(火)には、子どもたちの学びをサポートするため、田川小学校4年生の環境学習に地域の住民ボランティアが訪ねました。この日、「エコキュート」という工作物を子どもたちで作ってもらい、ゴミの分別や資源の大切さを伝えました。地域の大人たちが先生さ



【田川地区 子ども会 育成会 リーダー会 野口 愛美さん】



公民館冬休み特別企画 まゆだまづくりにも挑戦

新年を迎え、最初の開館日となった1月6日(月)の公民館には、多くの子どもたちの姿がありました。この日、公民館では子どもたちの冬休み期間に合わせて、まゆだまづくり講座が行われました。

蒸された米粉生地を小さくちぎり、色を付け、形を整えます。地域の講師の方に教わりながら、子どもたちは楽しそうにまゆだまを完成させました。出来あがったまゆだまを見せてもらうと、一般的なまゆだま型のほか、野菜をかたどったものや、星、花などのさまざまな形のまゆだまが並べられていました。さらには、今年の干支である蛇をイ

メージした緑色で細長いまゆだまも多く目につきました。まゆだまを三九郎の火で焼いて食べると一年間無病息災で過ごせると言い伝えられています。今年もみなさん健康に一年を過ごせることを願っています。

この日は昼食として、お雑煮が提供されました。まゆだまづくりに協力してくれた講師の方が作ってくれたものです。今回の講座に参加した子どもたちにくさん食べてもらいました。午後には同じく冬休み特別企画の書初め講習会が行われ、真剣なまなざしと集中力で、書初めに取り組む子どもたちでした。

田川地区いきいきサロン 食生活の 大切さを学ぶ

12月24日(火)、いきいきサロンが開催されました。年内最後となった今回は、管理栄養士の水野尚子さんにお越しいただき、「健やかな生活習慣を過ごすために!!何をどのように食べますか?」と題した講話を聞きました。

生活習慣病や要介護を予防するためには、年代に応じた食生

活の心がけが大切です。食事自体を楽しむこともさることながら、日々の食事では何をどのように食べるかを意識していきたいですね。また、食事と同じくらいに適度な運動と十分な休息も必要です。生活リズムを整え、健康で楽しい一年を過ごしましょう。

水野さんの講話を聞いたあとは、恒例のビンゴ大会が行われました。景品をめぐる熾烈な戦いが繰り広げられていました。また、参加者の笑い声で会場が包まれた楽しいひと時でした。

それでは、惜しくも今年のビンゴ大会で最下位となってしまった萩原と久よサロン部会長から一言。
「わたしはいつもじゃんけんやビンゴはどんじりで…。余り物には「福がある」から楽しいのよ…」



田川百景

「国道143号線渚横断歩道橋」がこのほど、きれいに塗り直されて使用できるようになりました。このあたりも白板橋架け替えの影響で慢性渋滞となっています。近くに横断歩道もありますが、大変危険な箇所ですので、安全な歩道橋も使っていきたいですね。

【館報編集委員 野本】



図書・視聴覚委員会の 読み聞かせ活動

図書・視聴覚委員会は、保育園や児童センターなどさまざまな施設で図書の読み聞かせ活動に取り組んでいます。

12月24日(火)には、田川児童センターで子どもたちに読み聞かせを行いました。パネルシアターなど、ふだんなかなか味わえない体験に子どもたちは夢中になり、聞き入っていました。

図書・視聴覚委員会は現在7人の方が委員を務め、読み

